



令和8年6月30日

園庭の畑がにぎやかに育ち始めています。トウモロコシ、かぼしゃ、すいか、なす…幼児たてわりグループのサークルタイムで決まったさまざまな野菜をこどもたちが育てています。ぐんぐん背を伸ばし始めたトウモロコシは「ポップコーンを作りたい!」というこどもの声も聞かれた人気の野菜! 確か去年は実り始めた頃に何者かに荒らされ、こどもの字で「はんにんはだれだ!」と張り紙とともに残った小さな実が廊下に貼られていました。鳥かな…まさかハクビシン? 今年も心配ですが、何事も経験! 困難にぶつかったときは「ここが育ちの時」とみんなで話し合い、乗り越えていけたらいいなと思って がんばれ!トウモロコシ! います! さてさて、どうなるのかな…? 今後も楽しみに見守っていきます♪



がんばれ!トウモロコシ!



さて、以前お伝えした通り、園庭の梅の木は剪定をし過ぎたせいで実りが少なく、今年は上布田産ではない梅で梅ジュースを作りました。仕入れた梅の実果汁たっぷり、こどもたちが爪楊枝で穴をあけているそばから汁が滴り、梅の香りが部屋中に広がっていました♪ 各グループに置いてあるので、毎日汁が増えていく様子が観察でき、こどもたちもおとなたちもワクワク♪ 氷砂糖が溶けてジュースがいっぱいになったら、給食室でグツグツ沸かしてでき上がり♪ 今年は夏まつりに「梅ジュース屋さん」が出店予定! 皆さんにもおすそ分けできそうです♪ どうぞお楽しみに!

園長 小林三季



先日、オレンジガーデニングプロジェクトにて各グループで植えたマリーゴールドの芽が始めました。花が咲き始めるころには、おじいちゃんおばあちゃん(八雲苑)たちに会いに行きたいな♡

ふれあい遠足以来、シャボン玉遊びは大人気♪
大きい子も小さい子も夢中です!
お山の上からふうっ♪



●7月の予定●

1	水	4・5歳児 ジャがいも掘り
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	七夕
8	水	↑ 夏まつり3days
9	木	0歳児健診 避難訓練
10	金	↓
11	土	夏まつり
12	日	
13	月	
14	火	太鼓(さくら) ダンス(ゆり)
15	水	
16	木	幼児誕生会
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	お茶(さくら)
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	巡回発達相談員来園
28	火	太鼓(さくら) ダンス(ゆり)
29	水	
30	木	
31	金	

上布田保育園の

夏まつりが始まります

上布田の夏まつりは、こどもたちの豊かな発想から、たくさんのお店が生まれてきます♪ 「こんなお店やってみたい!」から始まり、どんな風に作りあげていくか、日々の保育の中で作っていったり、試してみたり…。うまくいくときもあれば、なかなか思ったとおりにはいかないこともある。友だちと協力する時もあれば、ケンカになる時もある。そんな一日一日が子どもたちを育てます。

お店屋さんの中心は年長さくら組ですが、小さい子たちも張り切ります! 一日目で憧れのさくらさんのお店に弟子入りしたり、自分たちのやりたいお店を作り出したり…。小さな子たちもお部屋でお店さんごっこを再現して楽しんだりもします♪ 遊びは発展していき、そして伝承され、来年にも繋がっていきます。

そして父母会共催でもある夏まつり。担当のお母さんたちも、楽しそうに店の準備をしてくださっています♪ 手作りおもちゃもたくさんの方々に協力いただいています♪

そんな見どころ満載の夏まつり! きっとこどもたちやお父さんお母さんの笑顔が溢れる会になると思います。お待ちしております♪

◎現況届出書について

保育園への提出は、**7月3日(金)**までとなります。ご提出をお願いします。

勤務状況や世帯状況に変更があった場合は、現況届出書の封筒には入れず、異動届とともに速やかにご提出ください。

夏の過ごし方

はじめ梅雨が終わると、長～い夏がやってきます。プール開きも終え、水遊び、プール遊びがこれから本格的に始まります。

暑さが厳しくなり始めると、保育園ではその日の暑さ指数(東京府中観測9時の時点の数値)を参考にしながら、プール遊びや水遊びの実施や行う時間、時には指数が高すぎて中止…などを決めていきます。

真夏はなかなか外に出られる時間も短くなります。今この時期を大切に、安全に楽しく水に親しんでいただいたいと思っています！



**暑さが厳しくなると
気温が上がる前の早い時間が、
水遊び・プール遊びのチャンス！
早めの登園をお願いします！**

**1階玄関入って正面のボード
2階階段上がって正面のボード
に掲示します。**

プール開きでは、さくら組のこどもたちが前日に布多天神にお参りに、当日は水遊びのおもちゃを洗ってくれました！みんなが応援してくれました♪

フレー！フレー！さくらぐみ！



安全祈願で御神酒をまきました！

上布田職員 学びの日！

6月20日(土)は、上布田職員一日園内研修日でした！

まずは、園内研修と保育講座を合わせ、職員と保護者が肩を並べて「学びの日」スタート！

【上布田保育園の食事で大切にしていること】を栄養士の平山先生が講義しました。

「食べることは生きること」
「丈夫な身体と心をつくること」
「いのちを育み、五感を豊かにすること」

生活リズム、食事の環境や
食器具など、話はもりだくさん！

在園のこどもたちの食事の様子を動画で観ながら、遊びと食事、生活はすべてつながっていることを実感。「今、自身のこどもや自分の担当するクラス・グループの子たちには、どんな遊びや環境を取り入れていったらいいかな」と具体的なイメージがつくような話の内容となりました。また、舌のどの辺りで味を感じるかな？歯が生えそろわない小さな子には、どんな形態のバナナが食べやすいだろう？など、実際食べてみて感じたことを話し合ったりと、あっという間の1時間でした。

【プール前研修】では、看護師の大澤先生より、水遊び・プール遊びを始めるにあたっての注意事項、職員としての心得、事故防止を含めた安全管理、熱中症対策などの話がありました。

【「こどもの人権」って何だろう？保育園職員の役割と視点】では、こどもの権利条約の4つの柱をもとに、こども一人ひとりを固有の権利を持ったかけがえのない「一人の人間」として尊重し、その権利を擁護していく役割について話しました。こどもの権利に基づいた保育は、こどもが自分自身を価値ある存在だと感じ、他者を尊重し、自信を持って未来へ羽ばたいていく土台となります。大切な時期に携わる大人としての自覚を持ち、今後も学んでいきます。

【保育園で行う性教育を考える】では、丸子ベビー保育園の看護師宮前先生をお招きして、包括的性教育について学びました。

包括的性教育とは、身体や生殖の仕組みだけでなく、ジェンダー平等や幸福など幅広いテーマを含む教育のことです。文部科学省においても「いのちの安全教育」として、就学前の幼児に対しても、生命を大切にする考えや、自分や相手、一人ひとりを尊重する態度等を教育することを推奨しています。

今回の学びをもとに、上布田保育園でもこどもたちの未来のために取り組んでいきたいと思っています。



丸子ベビー保育園では、こどもたちに「いのちの健康教育」を行っています。実際の様子のお話を聞かせてもらいました。